



第74回 日本輸血・細胞治療学会 学術総会

共催ランチョンセミナー7



演題

Clinical Advantage of Intercept Fibrinogen Concentrate (IFC) over Traditional Cryoprecipitate: Room Temperature Storage for Five Days and Immediate Availability

内容

米国で採用されている常温で5日保存可能な不活化処理済フィブリノゲン濃厚液（IFC）の既存クリオ製剤に対する臨床上の有用性について

日時

2026年 **5月15日**（金） 12：10～13：10

会場

第2会場（パシフィコ横浜ノース 4F G401+402）

座長

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所 所長

宮田 茂樹 先生

演者

Professor and Medical Director, Transfusion Medicine Service,
Stanford University Medical Center

Prof. Hua Shan

本会では現地開催とWEB 開催を併用したハイブリッド方式で開催いたします。
視聴には第74 回日本輸血細胞・治療学会学術総会HP より参加登録が必要となります。
<https://med-gakkai.jp/74jstmct/>

本会での共催セミナー（ランチョンセミナー）のお弁当は「事前予約制」となります。
参加登録時にあわせてお申し込みください。
※当日のランチョン整理券も若干数ですが、ご用意しております。